

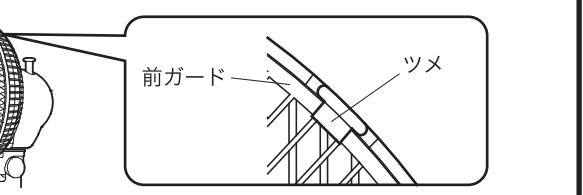
お手入れと保管について

お手入れのしかた

- お手入れの前に運転を停止し、必ず差し込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

ガードの取り外し方

- 後ガードのツメを1つずつ順番に外側に開きながら前ガードを手前に引いて取外してください。



ご注意 無理に開くと、後ガードが破損する恐れがありますのでご注意ください。

ガードの取付け方

- 後ガードのツメに前ガードをセットし、1つずつ順番に押し込んでください。

ご注意 前ガードの中央部を強く押さえると変形する恐れがあります。

●羽根・本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
 ●シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。(樹脂や塗装部分が変色、変質する恐れがあります。)
 ●化学そきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと変質したり、塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。

保管のしかた

- 保管の前に運転を停止し、必ず差し込みプラグを持ってコンセントから引き抜いてください。
 ●お手入れ後、包装ケースに入れ、湿気の少ない所に保管してください。
 ●本体や羽根についた油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり、破損する恐れがあります。

修理サービスを依頼する前に

- 故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
スイッチを『ON』にしても、羽根が回らない。	●差し込みプラグは、コンセントにしっかりと差し込まれていますか? ●羽根とガードが当たっていませんか?
異常音がする。	●羽根はしっかりと取り付けていますか? ●ガードはしっかりと取り付けていますか? ●羽根とガードが当たっていませんか?

絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
分解禁止

修理サービスについて

(1)保証書

- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証時間が過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

(4)ご使用中、普段と変わった状態になりましたらただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または販売元にご依頼ください。

長期間使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

※【設計上の標準使用期間】 6年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 ※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な支障を保証するものではありません。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-3による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び60Hz	
負荷条件	温度	30°C	JIS C9601参照
	設置条件	標準設置	機器の取扱説明書による
想定時間等	定格負荷(風速)	機器の取扱説明書による	
	1日あたりの使用時間	8(h/日)	
	1日使用回数	5(回/日)	
	1年間の使用日数	110(日/年)	
	スイッチ操作回数	550(回/年)	
首振運動の割合	100(%)		

クリップ卓上扇保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不當な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数などによる故障及び損傷)
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のお提示のない場合
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書をご覧ください。

品番	KF-199CDX		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
お買上げ日	本体	1年	持込修理
お客様	お名前 ご住所 電話	年 月 日	様
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

株式会社 おおたけ

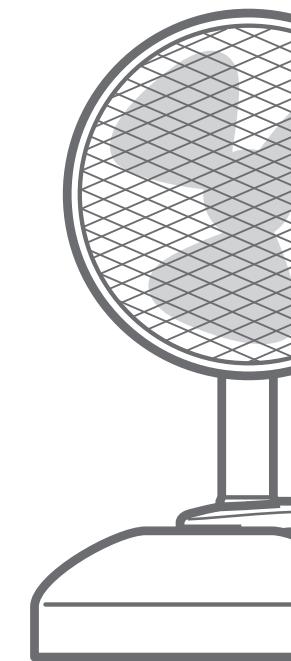
おおたけ物流センター TEL 024-945-4847

〒963-0105 福島県郡山市安積町長久保2-5-10
受付：午前9時から午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)



クリップ卓上扇 KF-199CDX 取扱説明書

保証書添付



愛情点検	長年ご使用の扇風機の点検を！！
 ご使用の際、 このような症状は ありませんか？	ご使用中止 電源を入れても動かないときがある。 電源コードを動かすと、通電したり、 しなかったりする。 運転中に異常な音や振動がする。 こげ臭いにおいがする。 差し込みプラグ、電源コード、本体 などが異常に熱い。 その他の異常、故障がある。 故障や事故の防止のため、運転を停止し、 コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。 なお、点検・修理についての費用など詳 しいことは、販売店にご相談ください。

仕様	KF-199CDX	
電圧(V)	100	
周波数(Hz)	50	60
消費電力(W)	19	17
回転数(r/min)	約1950	約1970
風速(m/min)	104	95
風量(m³/min)	21	19
コード(m)	ビニルコード 1.6	
質量(kg)	約1.3	

●この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

この扇風機は、羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるためにしようするもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外(観賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

△警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

△注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

△警告

製品に異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
●ケガや発火の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
●異常動作してケガや発火の原因になります。

本体にぶらさがらないでください。
●ケガの原因になります。

水につけたり、水等をかけたりしないでください。
●ショート・感電の恐れがあります。

コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

交流100V以外では使用しないでください。
●異常発熱して、火災の原因になります。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)

この記号は、してはいけない『禁止』内容です。

この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

△注意

風を長時間、からだにあてないでください。
●健康を害することがあります。
●特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

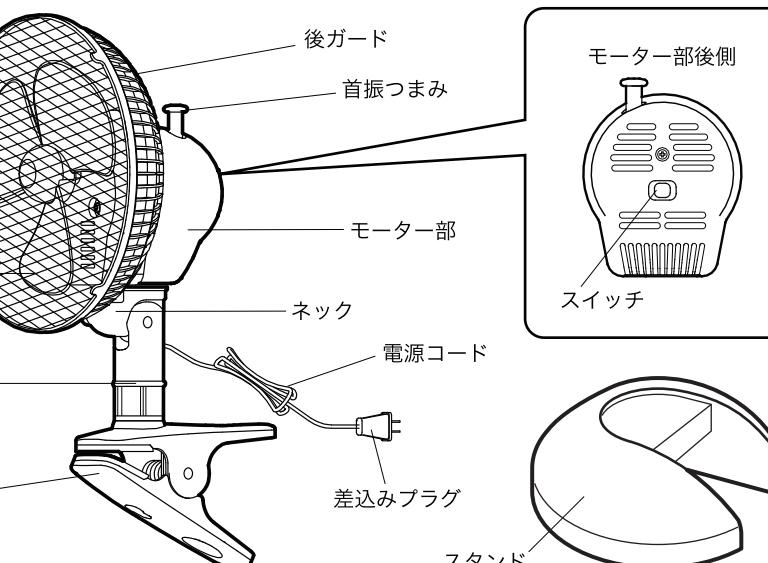
スプレーをかけないでください。
(殺虫剤、整髪料、掃除用等)
●また、油や薬品のかかる場所で使用しないでください。
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。

次の場所では、使用しないでください。
(ガスレンジ等の炎の近く、引火性ガスのある所、雨や水のかかる場所。)
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。

製品を倒さないでください。
●羽根が割れたり、故障や事故の原因になります。

外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかに差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

各部の名称



※製品は、絵と少し違うことがあります。

本体の取付けは、確実に行ってください。
●落しによりケガをする恐れがあります。
※「正しい取付け方」をご覧ください。

お手入れの際は、必ず差し込みプラグを抜いてください。
 ブラグを抜く

ぬれた手で抜き差ししないでください。
●不意に作動して、ケガをしたり感電の原因になります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
●電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、破損しているときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

交流100V以外では使用しないでください。
●異常発熱して、火災の原因になります。

正しい取付け方

クリップを使用される場合の取付け方

次のような取付け方はおやめください。

●厚いもの
 ●口もとだけ

禁止
障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所で使用しないでください。
●破損や故障の原因になります。

●薄いもの
 ●丸いもの

禁止
製品を倒さないでください。
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。

禁止
外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかに差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

ご注意 電源コードをはさまこまないようにご注意ください。

壁に固定する場合の取付け方

次のような取付け方はおやめください。

●天井などに取付け、真下に向ける
 ●本体を傾けて取付ける。

禁止
丈夫で垂直な板壁または柱などにネジを打付けてクリップ部の穴に引掛けて取付けてください。

禁止
モーター部後側

スタンドを使用される場合の取付け方

図のようにスタンド部をクリップ部ではさんでください。

禁止
●奥までぎっちはさんでください。

禁止
首振つまみ

ご注意 使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。

禁止
●ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをする恐れがあります。

使い方

■はじめてご使用になるときは、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。

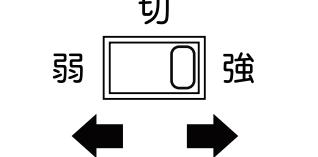
■差し込みプラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
■差し込みプラグの抜き差しは、運転を停止してから行ってください。

ご注意 パソコン画面やテレビのすぐそばで使用した場合、画面がゆれたり、ひずんだりすることがあります。
●少しあなしてご使用ください。

禁止
モーター部に水、お茶、ジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。
●事故や故障の原因になります。

スイッチの使い方

■羽根を回転させるには、スイッチを『弱』または『強』の位置にスライドさせてご使用ください。



■羽根の回転を停止させるには、スイッチを『切』の位置にスライドするとすべての運転が停止します。



風向調整(上下調節)

■風向きを上・下に変えたいとき
●モーター部を持ち、上・下に動かして合わせてください。

風向調整(左右調節)

■風向きを左・右に変えたいとき
●クリップ部分を持ちながら、ネックを左・右に動かして合わせてください。

首振つまみの使い方

●押し込む・・首振をします。
●引上げる・・停止します。

禁止
首振運転中に無理やりガードを停止させたり、回したりしないでください。

警告

●ガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。
●ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをする恐れがあります。

ご注意

●ガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。

●ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをする恐れがあります。